

取り組みについてたずねる。  
②小児がん対策の取り組みについてたずねる。

市長

①本年度から、笠岡放送での検診の受診勧奨に取り組む。また、医療機関での検診について、受診期間を延長するほか、がん検

診のみでも受診可能とすることとしている。さらに、医療機関での個別検診の自己負担額を引き下げる。

②国や県の動向を踏まえ、笠岡医師会や市内の医療機関との役割分担や連携協力といった体制づくりを進めていきたい。

ほかに★介護ボランティア

ポイント制度★通学路の安

全対策★今夏の節電対策について質問しました。



議員 三島市長は、笠岡市の4人目の市長として向こう4年間笠岡市政を預かることになった。市長として初の定例会に当たり、改めて市政運営の基本理念と基本政策についてたずねる。

市長 基本理念は、「着実・誠実・確実」、「市民生活の安全・安心」、「行政運営・財政運営の安定」、  
「市民との対話重視、クリーンで公平・公正な市政運営」である。

基本政策は、「行財政改革と市民参加のまちづくり」、「教育と人づくり」、「安全・安心で住みよいま

ちづくり」、「生き生きとした地域づくり」、「干拓地の有効利用」である。

これらに基づき、私の培

つてきた経験と情熱を持つ市政の運営にあたり、新しい笠岡の実現に全力を尽くす。

## 暖流

山本俊明  
齋藤重雄

### 市政運営の基本理念と基本政策について

#### 選挙公約について

#### 高木市政継承と前例踏襲について

議員 三島市長による初の予算編成は、3月に編成した骨格予算と合わせて

211億3,406万円、

前年度に比べ1・1%の減額で、4年連続のマイナス編成となっている。その意味と、この金額でより効果ある結果を求めなければならぬが、市長の描く効果についてたずねる。

市長 人件費・公債費等の義務的経費が前年度より減額となつたことが、大きな要因になっている。市民生活に直結する事業や地域活性化のための政策的事業について増額編成となつてお

子ども医療費の無料化対象年齢の引き上げ、②特別養護老人ホームの待機者解消、③温水プールの整備の3点を大きく取り上げているが、今後どのように進めるのか。

市長 ①来年4月から実施を考えている。対象年齢は、現在、小学3年終了時までの外来を、中学3年終了時までに見直す予定である。

市長 安定した財政基盤を踏襲なのか市長の思いをたずねる。

市長 安定した財政基盤を継続していくことが基本ででき、待機者の解消につながると考えている。

③笠岡総合スポーツ公園内に、温水プールの設置に向けて予定地の選定を検討している。

議員 市長は高木市政継承を掲げているが、市長等の給与と期末手当を、前高木市長同様の内容で減額する条例を6月定例会に提出している。次に、前市長の肖像画購入費42万円。これらは単に高木市政継承と前例踏襲なのか市長の思いをたずねる。

市長 安定した財政基盤を継続していくことが基本であると考えており、自らの給与等をカットし、身を引き締めてこれから市政運営に努めていく決意である。

肖像画については、前市長の功績を評価した上で、



### 三島市長による初の予算編成と求める効果について

油彩画という暖かみのある形で残し、前市長の温かい人柄や思い出を感じられるようしたいと考えている。